

令和元年7月4日
鶴田ダム管理所

令和初めての鶴田ダム防災操作を実施しました

鶴田ダムでは、令和元年6月30日から7月3日の低気圧による大雨に伴い、防災操作を3回実施しました。

6月30日22時40分に2回目となる防災操作を開始し、7月1日8時00分には流入量が最大となる毎秒1,364 m³に達し、その際ダムにより毎秒381m³を貯留して下流河川の増水を緩和しました。

ダム下流の宮之城観測所付近（さつま町）で、最大約66cmの河川水位低減効果があったと推定しています。

（参考）

防災操作（1回目）最大流入量 811m³/s（6月30日16時30分）

防災操作（2回目）最大流入量 1,364 m³/s（7月1日8時00分）

防災操作（3回目）最大流入量 1,187 m³/s（7月3日21時40分）

記者発表に関する問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 鶴田ダム管理所

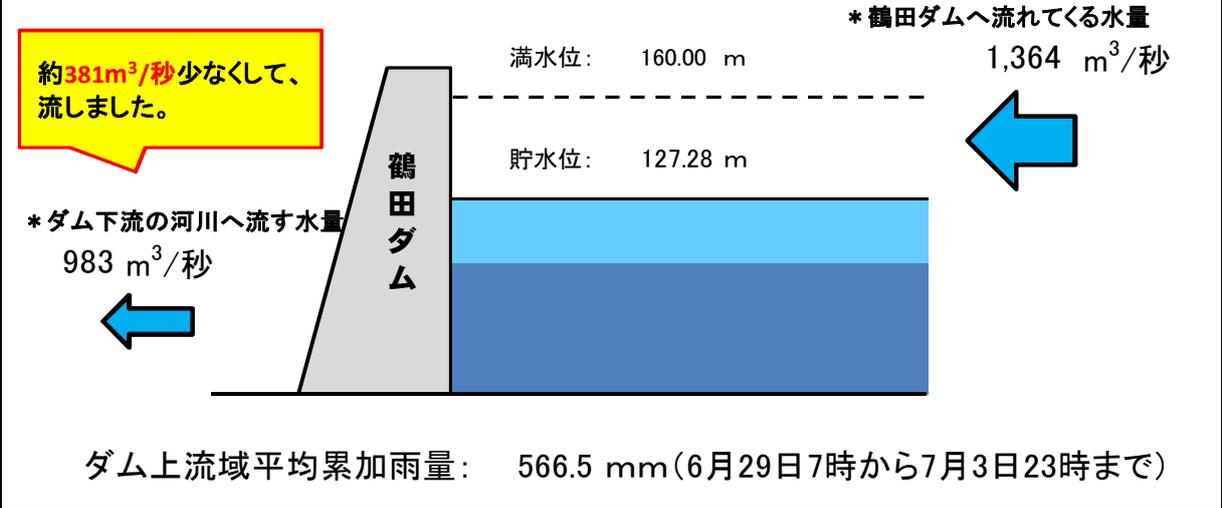
TEL 0996-59-2030 FAX 0996-59-2994

専門官 谷口 正 浩

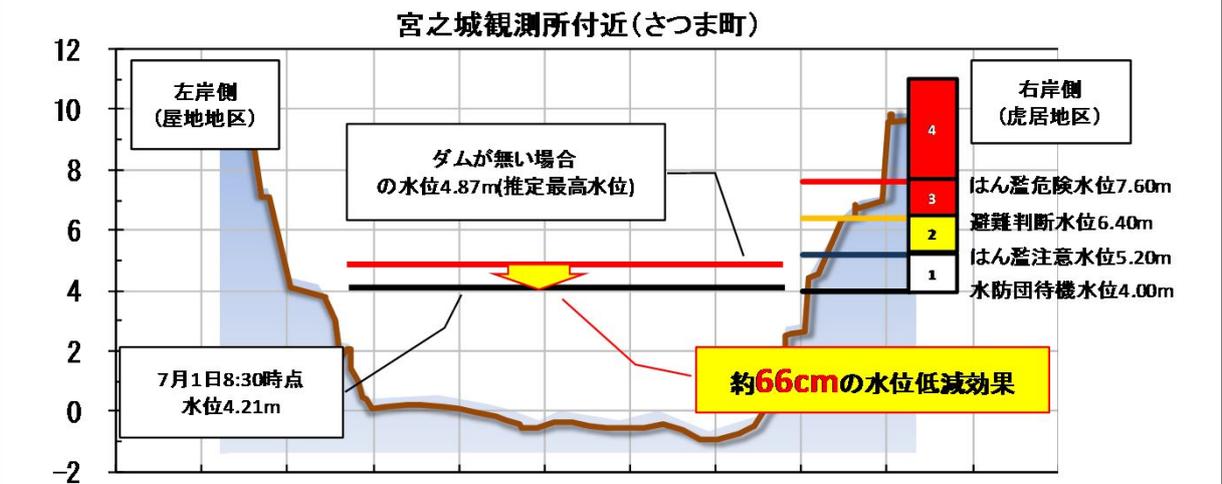
鶴田ダム管理所HP：<http://www.qsr.mlit.go.jp/turuta/>

鶴田ダム 令和元年6月29日～7月4日の大雨における防災操作について

◆ 鶴田ダムの状況 (7月1日8時00分 最大流入時点)



◆ 宮之城付近での鶴田ダムの水位低減効果(7月1日8時30分)



※数値は速報値であるため、今後変更となる可能性があります



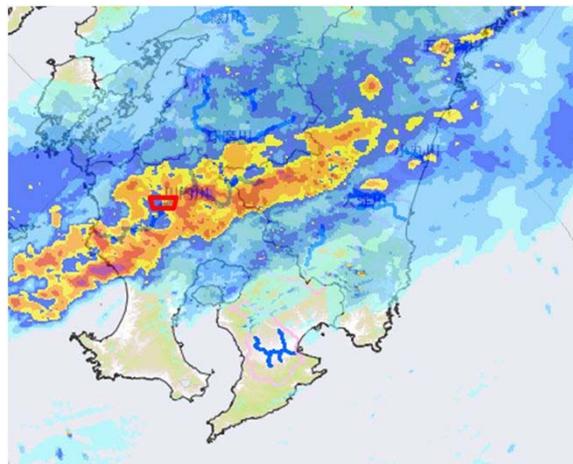
7月3日18時頃 下流河川状況

◎降雨の状況

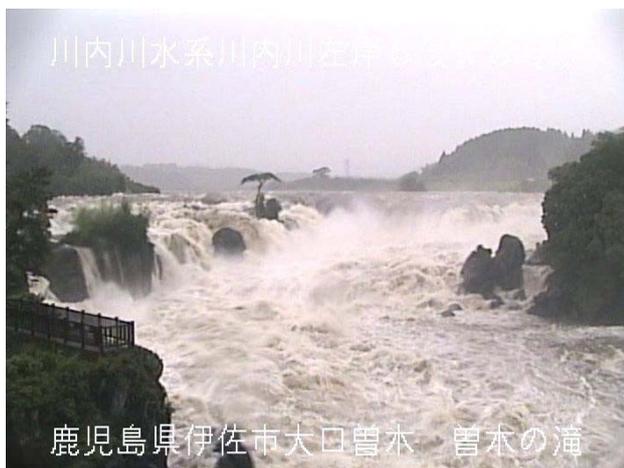
【速報値】

鶴田ダム上流域の主な観測地点の雨量
〔6月29日降り始め～7月3日23時00分〕

所在地	観測所点	観測値(累加)	
		mm	所管
宮崎県 えびの市	満谷	647.0	鶴田ダム
宮崎県 えびの市	万年青年	636.0	鶴田ダム
宮崎県 えびの市	西ノ野	627.0	鶴田ダム
鹿児島県 湧水町	栗野岳	617.0	鶴田ダム
鶴田ダム上流域の 平均累加雨量		567.9	各機関



国土交通省統一河川情報システム
現況レーダ雨量:7月1日1時



鹿児島県伊佐市大口曾木 曾木の滝
ダム上流「曾木の滝」の状況(3日18時頃)



鹿児島県薩摩郡さつま町神子 減勢工
洪水調節中のゲート放流状況(1日8時頃)



鹿児島県薩摩郡さつま町時吉 轟大橋
情報表示板によるダム情報の提供(3日18時頃)

■鶴田ダム管理所では、ホームページで
ダムの諸量(流入量、放流量、貯水位
等)をリアルタイムで公表しています。
大雨などの際には、是非ご活用下さい。

【鶴田ダムHPアドレス】

<http://www.gsr.mlit.go.jp/turuta/>

*国土交通省「川の防災情報」もご活用ください。
<http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.>